

平成24年8月

京都市こどもの感染症

夏に多い感染症

咽頭結膜熱 (プール熱)

プールで感染がひろがるが多いため、「プール熱」とも呼ばれます。
症状は、感染してから5～7日後に、あらわれます。

症状は...

高熱が急にでて、3～5日続きます。
のどの痛み(咽頭炎)や眼の充血・目やに(結膜炎)があらわれ、
乳幼児では嘔吐や下痢の症状がでることもあります。

保護者の方へ

かからない・ひろげないためには

- ★ プールの後はしっかりシャワーで体を洗い、うがいと手洗いも忘れずに。
- ★ タオルの共用はやめましょう。
- ★ 目やにをふいたり、オムツ替えをしたあとは、石けんでしっかり手を洗いましょう。

内容に関するお問い合わせは…

- お近くの保健センター
- 京都市保健福祉局 保健医療課(電話 075-222-4421 / ファクシミリ 075-222-3416)
- 京都市衛生環境研究所 管理課(電話 075-312-4942 / ファクシミリ 075-311-3232)

★ 衛生環境研究所のホームページからもご覧いただけます ★



京都市印刷物 第242086号

平成24年8月 発行

京都市衛生環境研究所